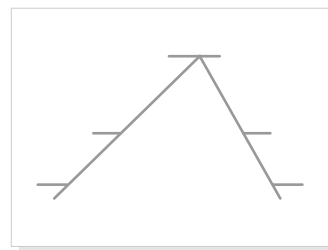


プロットダイアグラム

目的のために使うスキルと思考ツール

- ・根拠のある予想をするために (変化にそって) 関係付ける
- ・「プロットダイアグラム」を使うと…



使い方

クライマックスを中心に起こった順に並べて、その変化を視覚的にとらえ、変化に関係しそうなこと、似ていることを、時間順に並べていきます。こうして気付いたことを関係付けることで、予想とその根拠が見つかりやすくなります。

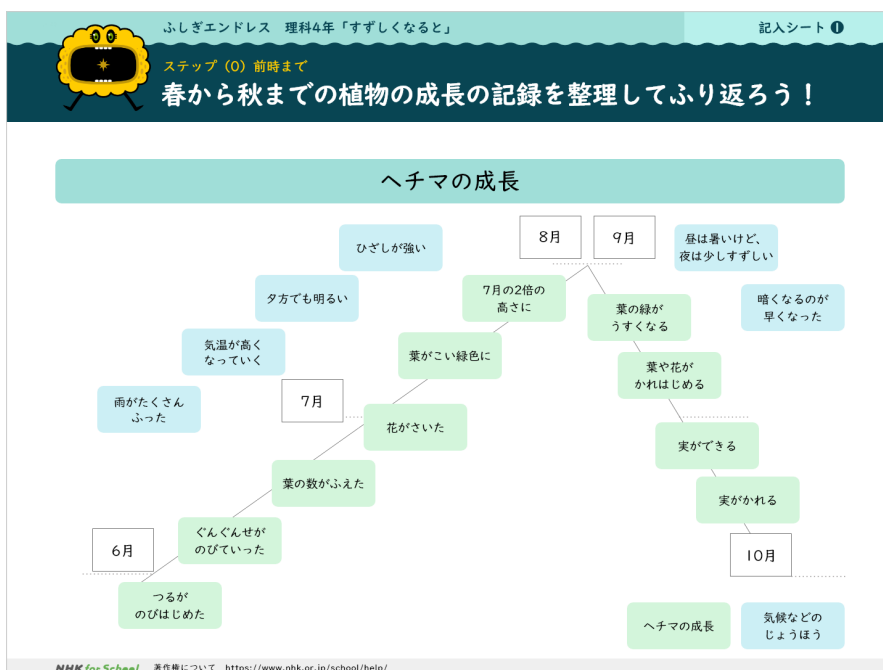
変化にそって関係付けて予想の手がかりを探すために、プロットダイアグラムを使うときは、次のようにしましょう。

1. まず、問題(予想のテーマ)について「気付いたこと」「知ったこと」を書いたカードや写真を、起こった順に並べます。
2. 次に、その変化に「関係ありそうなこと」「似ていること」を連想して、カードに書いて、起こったことのそばに並べていきます。
3. 連想したことの中から、関係を視覚的にとらえることで、予想とその根拠が見つかりやすくなります。

使用例 【植物が成長するのに関係するのは何かを予想するとき】

1. 春から観察してきたヘチマの成長の様子を記録した観察スケッチ・写真を、起こった順に並べます。
2. 植物の成長と同じように、時間がたつと(季節が変わると)変化することを連想して、関係ありそうなこと(太陽の出ている長さ、気温などの情報)を、起こったことのそばに貼っていきます。
3. 植物の成長の変化と気候の情報(気温や太陽の出ている長さ)の変化を視覚的に比べて関係付けることで、予想とその根拠が見つかります。

例：ヘチマの成長が活発になると、気温や太陽の出ている時間がにたような変化をしていることを結び付けると、太陽や気温が関係しているのかも



※やるキットの記入例